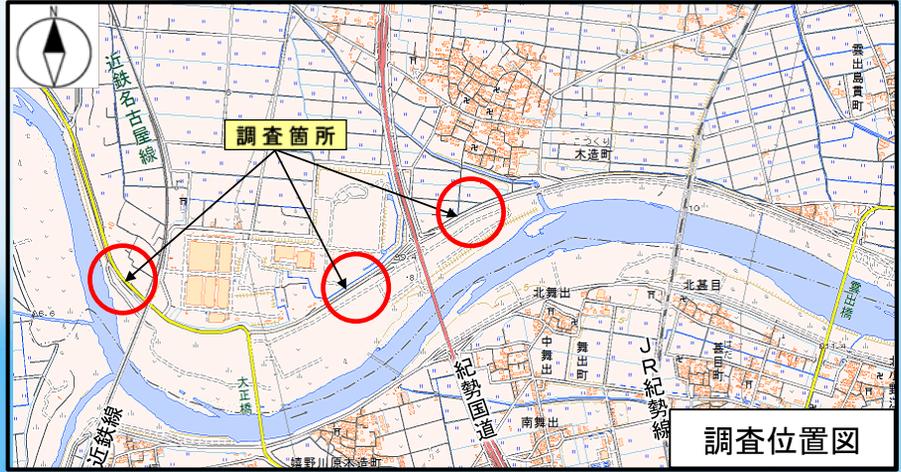


<業務概要> 雲出川において築堤等の詳細設計時に必要となる土質状況の把握のため、地質調査の実施。



林 芳美
2016年入社
(4年目)



入社後、ダムやため池を扱う部署に配属され、主にそれらの改修設計、耐震業務に付随した地質調査に携わってきました。

平均して、週に1回程度現場に行きます。

印象に残っているのは、ダム建設現場にて、掘削面の岩盤スケッチを行ったことです(右写真)。

・建設業を選んだ理由

建設業を選んだ理由としては、大学時代に地質学を学んできましたので、地質に関わりのある仕事がしたいと思っていました。そのため、実際に現場を見て、地質調査のできるコンサルを選択しました。

・現場での役割

現場では、現場管理という役割があります。主にボーリング調査になりますが、安全に作業されているか、また作業は工程どおり進んでいる等の確認を行います。

・未来をつくる若手・女性技術者の皆様へ

この仕事は、現場に出ることが多く、最近増えてはいるようですが、女性の就業率はまだまだ低いです。しかし、自分の行った調査結果の評価が設計、施工へといかされていくため、責任はありますが、やりがいのある仕事だと思います。